



新型コロナウイルス感染防止対策・来学时留意点ならびに 濃厚接触者、もしくは感染と診断された場合等について（お願い）

南山大学のある愛知県においては、新規陽性者数の減少ならびに病床使用率の改善傾向等から「BA.5 対策強化宣言」期間が、先月末（9月末）にて終了となりました。ただし、ひきつづき、「**嚴重警戒**」での感染防止対策が求められています。繰り返しになりますが、**我々一人ひとりが感染予防・拡大防止について意識し、行動することが求められています**〔4回目ワクチン接種の動向（自治体からの接種券送付等）も注視しておきましょう〕。

皆さん一人ひとりができることとして、バランスのとれた食事、適度な運動、十分な睡眠などを通じて、抵抗力を高め、ご自身の体調管理に努めてください。また、新型コロナウイルス感染予防・拡大防止に関する正しい知識・情報を把握し、コロナ禍においても充実した学生生活を送りましょう。

本学における授業や課外活動の案内について、これまで通り随時、PORTA ならびに大学 Web ページにて確認するようお願いいたします。また、以下のことにご留意いただくようお願いいたします。

1. <新しい生活様式>

(1) 一人ひとりの基本的感染対策 「新型コロナウイルス感染防止の3つの基本」

① 身体的距離の確保

⇒人との間隔は、できるだけ空けましょう（可能であれば1m～2mを目安に）。

⇒教室等では、可能な限り、間隔を空けて着席しましょう。対面になる場合は、席をずらして、真正面にならないように対話などしましょう。可能な限り、飲食時は黙食を。

② マスクの着用

⇒屋外ならびに屋内でのマスク着用については南山大学・学生生活 Web ページ News & Topics 掲載

「**【厚生労働省】屋外・屋内でのマスク着用について※なお、南山大学の教室・図書館等の屋内施設では、マスク着用をお願いします。**」を参照のこと。マスクは鼻に隙間なくフィットさせましょう。

なお、坂道を登っている時など息苦しくなった場合をはじめ、人が周りにいない・十分な距離が取れていることをふまえ、屋外ではマスクを外してもかまいません。

③ 手洗いの実施

⇒手洗いは30秒程度かけて水と石けんで丁寧に洗いましょう。石けんがない場合も流水で丁寧に洗いましょう（可能な限り、手指消毒薬使用の前に手洗いを）。家に帰ったら、まず手や顔を洗いましょう。人混みの多い場所に行った後は、できるだけすぐに着替え、シャワーを浴びましょう。また、結膜からも感染する可能性があるため、洗っていない手で目を触らない、こすらないようにしましょう。

[次ページへ続く]



(2) 感染拡大防止に向けた取り組み

- ① 3密（密集、密接、密閉）の回避・感染リスクが高まる5つの場面の回避（⇒内閣官房 Web で要確認）
⇒3つの条件がそろう場所・上記5つの場面が「クラスター発生」のリスクが高い。
⇒状況に応じた飲食をとまなう会合への参加や感染リスクの高い行動、宿泊、各種イベント参加への自粛。
- ② こまめな換気
⇒授業時も可能な限り常時、2ヵ所以上の窓を開けましょう（強風や雨天時は休憩時間のみ換気）。
- ③ 咳エチケット
⇒マスクをしましょう。くしゃみや鼻水は必ずティッシュやハンカチで覆いましょう
⇒ただし、マスクをつけての激しい運動は避けましょう。
- ④ こまめに手洗い・手指消毒
- ⑤ 通学・下校時、混雑した公共交通機関や駅などにおいても、感染防止について心がけましょう（電車・バス車内での会話は控えめに。混んでいる時間帯は避ける等）。
- ⑥ 日々の検温など自分の健康記録に加え、可能な限り「行動記録（外出時刻・場所、用事・状況、接触者等）」をつけましょう（外出時刻・場所・接触者など）。

2. <体調チェックのポイント>

- | | |
|--------------------------|--------------|
| ① 体温（平熱より高い、または 37.5℃以上） | ② からだがだるい。 |
| ③ 咳ができる・息が苦しい | ④ 鼻・喉に違和感がある |
| ⑤ 嗅覚・味覚に異常がある | ⑥ 下痢気味である |

※①～⑥に当てはまる場合は、通学や外出を控え、近隣の医療機関を受診しましょう。なお、受診前に電話で医療機関へ症状を連絡しましょう。

3. <濃厚接触者、もしくは感染と診断された場合><来学後の体調不良者対応>

濃厚接触者、もしくは感染と診断された場合は速やかに以下の受付フォームへ情報をご入力ください。

<https://app.nanzan.ac.jp/regform/regist/univ/hoken/hokencenter>

上記ご入力後、必要に応じ、保健センター・保健室よりご連絡します。履修している授業については、ご自身にて授業担当教員にメールなどで連絡をしてください。また、来学後に体調不良や発熱の症状等が現れた場合は、来室前に 052-832-3437 保健センター・保健室までお電話ください。

（学校保健安全法に基づき、保健所等から指示された期間、本学への通学を停止する措置を講じます）

『うつらない工夫 うつさない配慮 ～人間の尊厳のために～』

知らないうちに、拡めちゃうから。

